

三宅村 議会だより

第41号

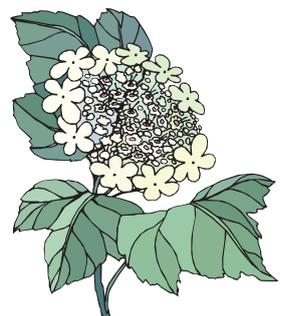
2022.05.27



写真：三宅村議会議員一同（令和4年第1回三宅村議会定例会終了後）

目次

令和4年第1回三宅村議会定例会で審議された議案	…… 2
令和4年第1回三宅村議会定例会 議決結果	…… 4
村政を問う（一般質問）	…… 6
議長報告書	…… 13



令和4年第1回三宅村議会定例会

(会期：3月8～31日)

で審議された議案

承認第1号

令和3年度三宅村一般会計補正予算(第7号)に係る専決処分の承認について
子育て世帯等臨時特別事業のための予算増額を承認しました。

承認第2号

令和3年度三宅村一般会計補正予算(第8号)に係る専決処分の承認について
三宅村議会議員選挙のための予算増額を承認しました。

承認第3号

令和3年度三宅村一般会計補正予算(第9号)に係る専決処分の承認について
子育て世帯等臨時特別事業(追加給付)のための予算増額を承認しました。

承認第4号

令和3年度三宅村一般会計補正予算(第10号)に係る専決処分の承認について
子育て世帯等臨時特別事業(住民非課税世帯等)及び新型コロナウイルス関連

のための予算増額を承認しました。

議案第1号

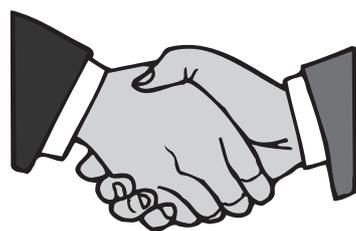
三宅村組織条例の一部を改正する条例
企業課を新設する改正です。

議案第2号

三宅村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
人事院勧告に準じて、三宅村職員の給与に関する条例の改正です。期末手当の支給率が改正されました。

議案第3号

三宅村長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例



議案第4号

三宅村教育委員会教育長の給料及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例

議案第5号

三宅村議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
議案第2号と同様に、人事院勧告に準じて、期末手当の支給率が改正されました。

議案第6号

三宅村国民健康保険条例の一部を改正する条例

民法の一部改正する法律の公布により成年となる年齢が引き下げられることに伴う規定の改正です。

議案第7号

三宅村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

全世界対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令の公布により国民健康保険税の改正部分が令和4年4月1日に施行されるための条例の改正です。

議案第8号

三宅村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

保険料に係る延滞金に関する規定の改正です。

議案第9号

三宅村子育て応援手当支給条例の一部を改正する条例
出産前からの支援充実を図るため、出産応援手当支給額を5万円から8万円に引き上げるための改正です。

議案第10号

東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約
保険料の軽減措置の保険料期間の変更です。

議案第11号

令和3年度三宅村一般会計予算(第11号)
事業費の確定や特別会計への増減、歳入見込み等に伴う増減による補正です。

議案第12号

令和3年度三宅村国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(第1号)

事業確定や決算見込みに伴う増減による補正です。

議案第13号

令和3年度三宅村国民健康保険(直営診療施設勘定)特別会計補正予算(第3号)
事業確定による増減と、一般会計等繰入金を増額による

補正です。

議案第14号

令和3年度三宅村介護保険(保険事業勘定)特別会計補正予算(第3号)
事業実績見込みや決算見込みに伴う増減による補正です。

議案第15号

令和3年度三宅村簡易水道特別会計補正予算(第3号)
事業実績見込みや決算見込みに伴う増減や一般会計繰入金を増減による補正です。

議案第16号

令和3年度三宅村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
事業確定や決算見込みに伴う増減による補正です。

議案第17号

令和3年度三宅村旅客自動車運送事業会計補正予算(第1号)
事業収益見込額の減、一般会計補助金の増による補正です。

議案第18号

令和4年度三宅村一般会計予算
予算額は4億3684万6千円となりました。

議案第19号

令和4年度三宅村国民健康保険（事業勘定）特別会計予算

予算額は4億2843万円となりました。

議案第20号

令和4年度三宅村国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計予算

予算額は3億7779万7千円となりました。

議案第21号

令和4年度三宅村介護保険（保険事業勘定）特別会計予算

予算額は3億2932万5千円となりました。

議案第22号

令和4年度三宅村簡易水道特別会計予算

予算額は3億1449万6千円となりました。

議案第23号

令和4年度三宅村後期高齢者医療特別会計予算

予算額は7854万3千円となりました。

議案第24号

令和4年度三宅村旅客自動車運送事業会計予算
予算額は1億4565万2千円となりました。

各会計を合わせた村全体の予算規模は、57億1108万9千円となりました。

議案第25号

三宅村過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）の策定について

三宅村過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）の策定について原案のとおり可決されました。

議案第26号

三宅村農業生産基盤施設の指定管理者の指定について

一般社団法人三宅島農業振興会が令和4年4月1日から令和7年3月31日まで指定管理者となります。

議案第27号

三宅村交流センターの指定管理者の指定について

一般社団法人三宅島観光協会が令和4年4月1日から令和7年3月31日まで指定管理者となります。

議案第28号

令和3年度三宅村一般会計補正予算（第12号）

新型コロナウイルス感染症に対応するPCR検査無料化事業のための増額補正です。

議案第29号

三宅村旅客自動車運送事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

三宅村組織条例の改正に伴い、観光産業課を企業課にする改正です。

同意第1号～8号

三宅村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて

左記の8人の方が農業委員会委員に任命されました。

・ 沖山 勝郎氏

・ 前田 一江氏

・ 石井 規久氏

・ 寺澤 陸美氏

・ 浅沼 始佐子氏

・ 浅沼 浩希氏

・ 神戸 晴行氏

・ 浅沼 英明氏

同意第9号～10号

三宅村教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

左記の2名の方が教育委員会委員に任命されました。

・ 山本 政信氏

・ 井澤 綾花氏

同意第11号

三宅村副村長の選任につき同意を求めることについて
三宅村副村長に吉田稔彦氏が選任されました。

議案第30号

令和3年度三宅村一般会計補正予算（第13号）

国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計特別会計の繰出金の減額や地方交付税、総合交付金等の額の確定に伴う財源更正と基金等の補正です。

議案第31号

令和3年度三宅村国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第2号）

事業費の確定に伴い、国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計への繰出金の増額補正です。

議案第32号

令和3年度三宅村国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計補正予算（第4号）

事業費の確定に伴い、一般会計からの繰入金の減額、国民健康保険（事業勘定）特別会計からの繰入金の増額補正です。

議案第33号

令和4年度三宅村一般会計補正予算（第1号）
子育て世帯等臨時特別事業（住民非課税世帯・追加給付）、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業等の増額補正です。

三宅村選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

三宅村議会の指名推薦により、左記の8人の方が選挙管理委員会委員及び補充員に決定しました。

○三宅村選挙管理委員会委員

・ 浅岡 昌氏

・ 高松 英夫氏

・ 宮澤 照彦氏

・ 壬生 伊津子氏

○三宅村選挙管理委員会補充員

・ 浅沼 京子氏

・ 前田 一江氏

・ 池田 明秀氏

・ 田代 孝信氏

発議第1号

三宅村議会議事規則の一部を改正する条例
三宅村組織条例の改正に伴い、経済厚生常任委員会の所管課名の追加する改正です。

発議第2号

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に断固抗議する決議（案）
ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に断固抗議する決議を可決しました。



令和4年第1回三宅村議会定例会 議決結果

議案番号	議案名	審議の賛否						議決結果
		石井肇	曾我部宏一	北川博史	佐久間正文	沖山肇	木村靖江 平川大作	
承認第1号	令和3年度三宅村一般会計補正予算（第7号）に係る専決処分の承認について	○	○	○	○	○	○	承認
承認第2号	令和3年度三宅村一般会計補正予算（第8号）に係る専決処分の承認について	○	○	○	○	○	○	〃
承認第3号	令和3年度三宅村一般会計補正予算（第9号）に係る専決処分の承認について	○	○	○	○	○	○	〃
承認第4号	令和3年度三宅村一般会計補正予算（第10号）に係る専決処分の承認について	○	○	○	○	○	○	〃
議案第1号	三宅村組織条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第2号	三宅村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	〃
議案第3号	三宅村長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	〃
議案第4号	三宅村教育委員会教育長の給料及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	〃
議案第5号	三宅村議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	〃
議案第6号	三宅村国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	〃
議案第7号	三宅村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	〃
議案第8号	三宅村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	〃
議案第9号	三宅村子育て応援手当支給条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	〃
議案第10号	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	○	○	○	○	○	○	〃
議案第11号	令和3年度三宅村一般会計補正予算（第11号）	○	○	○	○	○	○	〃
議案第12号	令和3年度三宅村国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	〃
議案第13号	令和3年度三宅村国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	〃
議案第14号	令和3年度三宅村介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	〃
議案第15号	令和3年度三宅村簡易水道特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	〃
議案第16号	令和3年度三宅村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	〃
議案第17号	令和3年度三宅村旅客自動車運送事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	〃
議案第18号	令和4年度三宅村一般会計予算	○	○	○	○	○	○	〃
議案第19号	令和4年度三宅村国民健康保険（事業勘定）特別会計予算	○	○	○	○	○	○	〃
議案第20号	令和4年度三宅村国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計予算	○	○	○	○	○	○	〃

三宅村議会だより

議案第21号	令和4年度三宅村介護保険（保険事業勘定）特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第22号	令和4年度三宅村簡易水道特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第23号	令和4年度三宅村後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第24号	令和4年度三宅村旅客自動車運送事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第25号	三宅村過疎地域持続的発展計画（令和3年度～令和7年度）の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第26号	三宅村農業生産基盤施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第27号	三宅村交流センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第28号	令和3年度三宅村一般会計補正予算（第12号）	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第29号	三宅村旅客自動車運送事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
同意第1号	三宅村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
同意第2号	三宅村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
同意第3号	三宅村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
同意第4号	三宅村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
同意第5号	三宅村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
同意第6号	三宅村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
同意第7号	三宅村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
同意第8号	三宅村農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
同意第9号	三宅村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
同意第10号	三宅村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
同意第11号	三宅村副村長の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第30号	令和3年度三宅村一般会計補正予算（第13号）	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第31号	令和3年度三宅村国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第32号	令和3年度三宅村国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
議案第33号	令和4年度三宅村一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
発議第1号	三宅村議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
発議第2号	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に断固抗議する決議（案）	○	○	○	○	○	○	○	○	〳
	三宅村選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について									
	議員の派遣について									
	各常任委員会の閉会中の継続調査について									
	議会運営委員会の閉会中の継続調査について									

※表中の記号：○…賛成 ×…反対 -…欠席

村政を問う

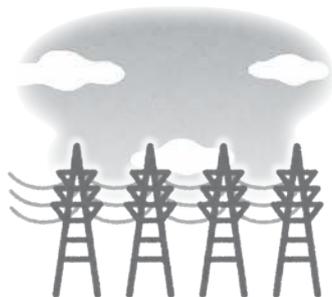
～6人の議員が一般質問～

平川 大作
議員



問 東京電力の送電線の故障について

最近、送電線の故障による停電の発生が多いように感じます。故障したときに、おおよその復旧時間を防災無線な



どを使って知らせることはできないでしょうか。また、停電の多さの原因を行政は把握できているのでしょうか。把握できていないのであれば、原因を明らかにし、解決するべきだと思いますが、いかがですか。

答 総務課長

現在、村では東京電力の停電発生時において、直ちに防災対応職員、水道担当職員、庁舎管理職員等が参集し、必要対策を講じるとともに、住民に対しては、停電の発生状況や復旧状況について周知を行う対応しております。

停電中は、東京電力と、停電発生箇所を、特定状況や作業状況等について、随時情報共有を行っておりますが、復旧までの時間は、被害の状況や強風時の高所作業の実施の可否等から難しいとの回答です。

このため、現在は停電が長期にわたる場合は、復旧作業に向かっております、原因箇所を特定中です、普及作業中

ですと、復旧までの目安となる現在の作業状況について随時放送しておりますので、ご理解をお願いいたします。

次に、停電の原因ですが、強風による断線のほか、設備のトラブルや配線への植物の接触等、さまざまな原因により発生しております。

このため、完全な停電の防止を図ることは難しい状況ではありますが、東京電力でも、一度断線した箇所は電線を日2本に増やすなど、風に対する耐久性を強化する対策をとっている聞いております。

また、村でも事業者と情報交換しつつ、電線に影響する民地の支障木の伐採の周知など、必要対策を実施してまいります。

再 住民の方が、停電なのか、機械による故障なのか右往左往してしまうので、時間の短縮をもっと詰めてもらって、通常のメンテナンスを通常時からやっておくべきだと思います。

住民の皆さんに負担をかけるような情報周知、これに努めていただければ、結構です。そこはどう考えますか。

答 総務課長

停電発生から放送までの時間ということですが、発生後、東京電力のほうでは停電

区間の範囲を特定して、そちらの連絡をいただいているから、うちのほうで放送をかけるということ、多少時間をいただいている状況です。

また、電力復旧への努力をということですが、破損箇所への強化であったりとか、また通常の巡回であったりメンテナンス、また、支障木の伐採等、事業者でもできる努力はしていただいているということ、どう伺っておりますか。

また、住民負担がかららないような事業者の運営をということですが、事業者のほうでも、さまざまな努力を続けているということ、村といたしましてでもできる対応について、協力しながら対応してまいりたいと思います。

問 島外での診療を受ける際の交通費、宿泊費の補助制限について

島外で診療を受ける際に、交通費や宿泊費等で補助を受けるに当たって、何か制限はあるのか伺います。

答 福祉健康課長

三宅村における、がん対策推進事業および難病等、当該通院支援事業の補助対象経費に係るご質問にお答えいたします。

両事業共通ですが、交通費は通院日の前後3日間の船便、航空便、ヘリ便の往復運賃1人当たり1往復1万2,000円を上限に、また、宿泊費については、通院日の前日もしくは当日のいずれかの宿泊日について、1人当たり1回5,000円を上限に助成しております。

再 住民周知はされているのでしょうか。

申請をいただくときには、その都度ご案内をしております。

また、制度のご案内自体は、今後また必要があれば、周知してまいりたいと考えております。

再 受給者が気持ちよく受給できるように心がけてほしいと思いますがどうでしょうか。

答 福祉健康課長

がん対策事業におけます要精検事業については、がん検診の結果と併せて郵送でお送りさせていただいております。

また、窓口等へ見えたときには、丁寧にご説明するように今後とも心がけてまいります。

問 三宅村における人材派遣会社の利用について

今現在、三宅村を利用している人材派遣会社は何社あるのか、またどんな職種なのか。何人ぐらいを利用、採用し、その経費が幾らほどかかっているのか、伺います。

答 医療担当課長

三宅村役場における人材派遣の利用は、中央診療所のみとなっております。

令和2年度における利用は、派遣会社は1社、職種は看護師、人数は6人です。経費は105万2527円です。

再 職安を利用されない理由というのはいかかおありでしょうか。

答 総務課長

現在、看護師の募集につきましてには行っているところですが、

職業安定所についても、同時に周知を行っております。看護師に限らず、その他業種でも職業安定所を見て申込みましたという方もいらっしゃる状況です。

問 補聴器について

三宅村での、今後、耳が不

自由な方に対する対応策か何かあるのか伺います。また、現在三宅村に耳の不自由な方はどれだけいるのか、伺います。

答 福祉健康課長

三宅村では、身体障害者手帳で聴覚障害を取得されている方に、障害者総合支援法に基づき、障害の程度が2級もしくは3級の場合は重度難聴用、4級もしくは6級の場合には高度難聴用の補聴器購入に對して、生活保護世帯、もしくは住民税非課税世帯に属する方は10割、住民税課税世帯に属する方は3万7200円を上限として、9割を助成しております。

次に、三宅村における耳の不自由な方の人数ですが、7人の方が聴覚区分で身体障害者手帳を取得しております。

再 障害手帳を取得されていない方の中にも、多くの耳の聞こえない人がおります。制度があることも知らない人もいます。

独自の施策があればつくっていただきたいと思っております。うでしよう。

答 福祉健康課長

まずは中央診療所の耳鼻咽喉科の専門診療がございますので、受診していただくこと

が先と思っております。そちらを、強く推進してまいりたいと考えております。

再 同時並行で、こういう人たちを救われる制度を、何とか村としても充実してほしいと思えます。

もう少し充実したものになっていくことを希望したいと思います。思います。どうでしょうか。

答 福祉健康課長

加齢性難聴に係る補聴器につきましては、本村に限らない課題です。

そのため、今後とも島嶼町村で国等の、また東京都の制度等に対してお互い情報交換しながら、要望等を必要に応じてやってまいりたいと考えております。

問 カラス対策について

令和3年第1回定例会での答弁に引き続き、それからの進捗状況について伺います。

また、地域の団体と話し合えたのかや、捕獲数が増えているのか伺います。

答 観光産業課長

進捗状況ですが、捕獲小屋の適正な設置場所およびその管理方法について現在も検討しております。捕獲数につきましては、平成25年度から開

始いたしました直近の3年間では、平成30年度92羽、平成31年度83羽、令和2年度44羽捕獲しております。

本年度は2月末現在で21羽の捕獲となっており、これまでに延べ678羽を捕獲している状況です。

再 今回の答弁の中に地域の団体と話し合いはできたのかという答弁をいただいていないようですが、これについてはどうでしょうか。

答 観光産業課長

地域の団体との協議でございますけれども、他島での実績を基に、請け負っている団体を今考えてございます。民間委託ということで、今協議中です。

再 交渉する団体の人たちのライセンスはどうか、お伺いしたいと思います。

答 観光産業課長

ライセンズですが、わな猟、要狩猟免許というものが必要になり、取得に向けての検討も合わせて実施しております。



北川 博史

議員



問 都営キャンプ場について

現在、東京都に要望している、また、要望する予定の都営キャンプ場について質問させていただきます。

既にそのお話が決まっておりますが、今現在の進捗状況を教えてください。

既に皆さんもニュースや雑誌などで取り上げられているため、改めて説明するまでもないとは思いますが、従来のテントと食材だけで行うキャンプを想像しているものとは違い、優雅にアウトドアを楽しむキャンプをグランピングと言います。今キャンプを想像しろと言われれば、グランピングを思い浮かべる方が特に若い方は多いと思われま



今では認知されています。

論より証拠ではありませんが、私も昨年、実際見学に行つてまいりました。すると、もちろんテントを張り従来のキャンプをしている方もおりましたが、それ以上に、ほとんどの方は車のままキャンプ場へ行き、既に用意されているテントに宿泊という形式でした。また、そのキャンプを行う施設内には、テントサウナや足湯、コインランドリーや子供が遊べるキッズスペース、小さな野外ステージではコンサートなど、さまざまなものがありました。

私のイメージとしては、キャンプ場というより一つのアミューズメント施設のような感覚でした。もちろん料金もそれなりにかかるスタイルで、料金体系もさまざまです。



た。実際目の当たりにし、このような形態のキャンプ場が島にもできたら最高なのにと感じました。私も何分1軒しか見ていないため、これが全てのグランピングの形式なのかどうか、キャンプ場のくくりで果たして可能なのかは、再度調査し確認していただければならないとは思いますが、キャンプ場の計画を進めていく上で、一般的なキャンプ場のスペースのほかにグランピング施設のような敷地内にテントの設営が不要な宿泊タイプの施設（シャワーやトイレ完備）、サウナやコインランドリーやバーベキューなどが楽しめるよう、キャンプをしない人でも気軽にキャンプが楽しめる、観光客だけでなく村民の方々も休日にバ

ーベキューをしに行こう、サウナに行こう、または旅行気分泊まってみようなど、さまざまな選択肢が広がるキャンプ場が必要だと私は考えます。

ただやみくもにお金を使い施設を造ればいいとは思いません。しかし、この数年、コロナなどの影響で観光客も減少し、村民の方々もずっと我慢、自粛で明るいニュースはなかった中での一筋の光になるのではないかと思います。ぜひとも村として、グランピング施設のようなキャンプ場にできるよう東京都に要望していく考えはあるかお伺いします。

答 観光産業課長

都営キャンプ場の内容といたしましては、議員ご提言のとおり、従前のキャンプ場とは違うグランピング等の機能を備えたもので、場所につきましてはリフレッシュふるさと館の村有地に計画をしております。

進捗状況といたしましては、今年度、キャンプ場基本計画策定事業においてキャンプ場に必要設備や機能、規模のほか、レイアウトなどを作成中です。今後はその計画をもとに、東京都や国などの関係機関と調整し要望してまいります。

木村 靖江

議員



問 大型ごみ回収について

令和3年第2回定例会での大型ごみ回収についての質問に対し、村内で検討するとご答弁をいただきました。住民からさらに強い要望が寄せられております。その後の取り組み状況についてお伺いいたします。

答 地域整備課長

大型ごみの回収についての取り組み状況ですが、手数料や収集方法およびサイクル



等の仕組みについての検討をしているところです。ある程度の内容が固まりましたら試験的に運用するなど、スピード感を持って、引き続き検討してまいります。

問 ごみの有料化について

各地で指定ごみ袋などを使用したごみ処理の有料化が行われていますが、三宅村においてもごみの排出量の抑制や廃棄物処理施設の維持管理をする上でも、将来的には一般ごみの有料化を視野に入れる必要があるのではないかと考えますが、村としてのご見解を伺います。

答 地域整備課長

家庭から出るごみについて指定されたごみ袋や指定したシールなどを使用し、ごみ処理の有料化を実施している市町村が多くなってきたことは認識しております。家庭ごみの処理の有料化は、住民にごみ処理費用を意識させるとともにごみを減らそうという意欲が働くため、ごみ減量化の有効な手段の一つだと考えます。

しかしながら、家庭ごみの処理は地域住民の生活に最も身近な問題であることから、村といたしましても、ごみの減量や処理に関することにつ

いて、三宅村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の第16条にあります廃棄物減量等推進審議会と連携し検討してまいります。

再 環境問題の観点からも、大変に重要なことだと考えますので、どうかこれからの進捗状況等見守っていきたいと思います。

最後に、村長のお考えもお聞かせいただきたいと思っております。

答 村長

このごみ処理につきましてはこの前もお聞きしましたし、その考え方についてはやっぱり重要なことだと思いません。

課長の答弁と重複しますけれども、これもさらに関係会議機関がありますから、そういったところと、もろもろのいろんなメリット・デメリット等を勘案しながら、検討していくというところで進めていくべきだと思っております。



佐久間正文

議員



問 子育て支援について

経済的支援は実施されておりますが、英語教育について伺います。

グローバル社会における日本語と英語でのコミュニケーション力をつけるために、英語力の必要性について伺います。

①平成30年、31年施政方針に、魅力ある学校づくりと、国際化社会への対応力を高めていくとありますが、どのような方法で高めていくのか伺います。

②イマージョン教育について伺います。

③外国人補助教師の派遣についてでも述べられています。活用について伺います。

答 教育課長

国際化社会への対応力を高

めていく取り組みですが、施政方針にもあるとおり、外国人補助教師の派遣や体験型英語学習施設の活用等により児童生徒が生の英語に触れる機会を設けております。

続きまして、イマージョン教育を取り入れることがあるかというご質問ですが、現在、基礎学力を向上させることが最優先の課題であることから、日本語による授業を継続する必要があると考えていますので、今のところ取り入れられる予定はございません。

次に、外国人補助教師の派遣の件です。こちらについてはイマージョン教育に関するご質問と思われまます。こちらイマージョン教育の予定はございませんので、ALT以外の人材を確保し活用するという予定はございません。

再 言葉は日本語と一緒に、勉強というよりも耳から覚えるものと考えています。毎日同じことを繰り返していくけば、イマージョン教育になると考えていますが、そういう考え方はないでしょうか。

答 教育課長

英語の重要性には、重々理解してはいますが、イマージョン教育自体が特例教育課程に基づくものになります。まずは日本語による基礎学力の向

上が優先であると考えております。

再 1つの例を挙げます。豊橋市八町小学校では2020年にイマージョン教育を取り入れています。

これは、日本語と英語を同時にやれば、より効果があるという考え方からで、英語だけでなく各教科全部を英語でやるようにしているとのこと

です。全ての教科を英語に替え、英語でも日本語でも実践をしていくという教育をしておりますが、そういう考え方もありませんか。

答 教育長

議員の中でイマージョン教育というのは、英語以外の他教育でも英語で授業をやるという考えだと思えます。

イマージョン教育は特区の申請を受けて、家庭や地域の実態を照らして判断されていくもので、全て申請されたものが通るというものではないということ、英語以外の教科でやったときに分子子供たちが理解できるのかという懸念があります。イマージョン教育という状況の中でも求められるのは、通常の授業内容も行いつつ、授業時数も確保するときに教育の中で大きな



問題は未履修問題です。1年間の通常の中で同じ授業内容をやらなくてはなりません。今の状況の中で、英語の授業は積極的にやるべきだと思っております。しかし、他の教科でやるというのは、現状では難しいと思っております。

ただ三宅村教育委員会として学校とも協力して、英語教育については、積極的にやっているところ、ALT、TGG、英検の受験も年々増えてきているという話も聞いております。

また、オンラインで外国の現地校の子供たちと交流をやっているということも聞いております。更に来年度から、中学生英語のスピーキングテストが始まってまいります。それが都立の入試にも反映されるということで、そういったことも英語の授業の中、またそれ以外のところでもやっ



問 伊ヶ谷港拡張について

島民の命と生活を守り、安心・安全のために大型船の桟橋の必要性を考えていますので、伺います。

① 全天候型の着岸できるよう、拡張する必要があると思います。② 災害に備え、全島民が一度に避難できる数万トンクラスの大形の船が着岸できる港を求めています。

③ 避難港なら避難港としての大切な役目があると思います。2019年、2020年、2021年、の3年間の寄港率は阿古、三池港約40%、伊ヶ谷港約20%、これが3年間大体続いています。

しかも、伊ヶ谷港の20%というのは、とても季節の悪いときに着く20%です。重要な20%だと理解しております。ですから、拡張をして、1階を船待ち、2階を避難場所、3階を備蓄場所にする考え方も

あると思いますが、いかがでしょうか。

答 企画財政課長

伊ヶ谷港拡張についての質問にお答えいたします。伊ヶ谷港は、三宅島内においては避難港として位置づけられ、三池港、錆ヶ浜港が接岸できない際に利用されておりますが、近年の就航率は2割を超える年もあり、重要な港の一つであると認識しております。

全天候型大型着岸可能な拡張をする必要があるのではないかと質問ですが、島しょ地域は1島2港方式により整備が行われており、三宅村では三池港および錆ヶ浜港において計画的に整備が行われております。ただし、本村においては噴火災害に際し伊ヶ谷港が避難港として整備され、現在も護岸および岸壁、道路や駐車場において改良工事や新設工事が計画的に行われているところと見られます。

東京都においても、計画に基づいた整備工事を進めていることは承知しておりますが、村といたしましては、整備工事の進捗状況等を注視しながら、引き続き避難港における利用者の安全性および利便性の向上を考慮した要望を行ってまいりたいと考えております。

次に、万一の災害に備え、全島民が一度に避難可能な数万トン級大型船が着岸できる港整備の要望についての質問ですが、議員のご提言と承りまして、関係機関と協議の上、検討してまいりたいと思っております。

次に、避難港としての施設整備についてのご質問ですが、現在三宅村におきましては、伊ヶ谷港の周辺環境整備とあわせ、船客待合所につきましても新築整備に伴う計画計上を要望しております。引き続き要望を行い、計画が具現化した段階において、利用用途等についてはさらに要望を行ってまいりたいと考えております。

次に、避難路整備工事についてのお考えですが、災害時において迅速かつ安全に避難するための道路整備がなされることは、安心・安全な生活環境の確保につながることも、より災害に強い島をつくるものと考えます。避難路の



整備につきましても、早期完成の実現に向け、引き続き要望してまいります。

問 空港について

三宅島空港の改築工事の進捗状況について伺います。

具体的にとどのように進んでいるのでしょうか。また、2階に休憩スペースはありますか、伺います。

答 企画財政課長

三宅島空港に関する施設改修等につきましては、令和2年12月に三宅島空港リニューアル検討会・幹事会および作業部会が設置され、各部会において、新ターミナルビル等の配置や付加機能について現在まで検討を重ねてまいりました。新ターミナルビル等の配置につきましては、検討会の中で、令和3年度末までに検討を行い、配置決定後令和4年度から測量、地質調査、基本設計を行う予定と聞いております。

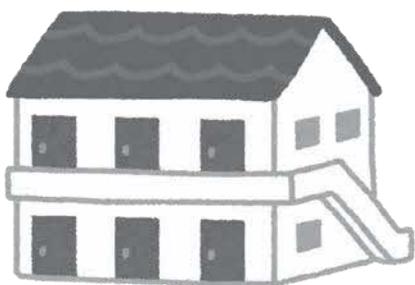
次に、2階に休憩スペースができるようなつくりかというご質問ですが、休憩スペースを含めた機能につきましては、今後も引き続き、三宅島空港リニューアル検討会・幹事会および作業部会を通じて、東京都と協議・検討を行ってまいります。

沖山 肇 議員



問 村営住宅使用料の徴収について

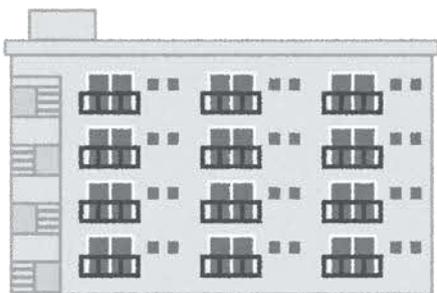
現年度分の滞納を発生させないための取り組みを実施してきたと思われませんが、今年の5月出納閉鎖までに納入するよう電話・訪問あるいは呼び出しによる滞納指導をせざるを得ない居住者が現在でもいるのか伺いたいと思います。



答 地域整備課長

村営住宅使用料の徴収の取組といたしましては、納付期限を1か月以上過ぎても納付の確認ができない方に対し、督促状を発送しております。それでも納付等が確認されない方については、訪問や電話での納付指導および呼び出しによる相談などを実施しております。

昨年度は、毎月20件以上の督促状を送付しておりますが、今年度は毎月15件程度と確実に減っているのが現状であります。しかしながら、公営住宅使用料については、毎月の納付期限までに納付の確認ができない方が毎月おられますので、引き続き訪問や電話納付指導について粘り強く取り組んでまいります。



問 村営住宅の入居について

今、現在の地域ごとの空き室軒数、また、その室内の状況がどうなっているかを伺います。

答 地域整備課長

現在の空き室状況ですが、3月1日から3月11日で入居募集を実施しております。募集件数については6戸で、阿古地区3戸、伊豆地区1戸、神着地区1戸、坪田地区1戸の募集になっております。

現在の空き室戸数については現在募集の住宅も含めた数字で、阿古地区で14戸、伊ヶ谷地区で2戸、伊豆地区で4戸、神着地区で5戸、坪田地区で6戸の合計31戸となっております。

また、空き室の状況ですが、現在和室の畳部屋がフロアリングになっていない部屋に関してはフロアリングに換える工事を行ってから募集をしております。

再 今、コロナやウッドショックなどで、住宅資材がかなり計画どおりに進まないことは十分理解できますので、少しでも入居しやすく、使い勝手のいい部屋となるよう今後も続けて進めていただくことを望んで、次の質問に



移りたいと思います。通常は、入居募集ということとをさせているんですけれども、入居募集を待たずに柔軟に審査・入居ができる体制を取ることができないか、その辺を聞かせてください。

答 地域整備課長

村営住宅の入居募集を待たずに柔軟に審査・入居できる体制を取ることができないかについてですが、村営住宅は公営住宅法に基づき住宅の入居を実施していることから、三宅村村営住宅使用条例第4条の公募等の例外に定められた理由に該当しない場合は入居できません。

しかしながら、島内には民間の賃貸借物件が少ないことなどの事情がありますので、募集をしても入居者が決まらないなどの住宅にしましては、通年で募集する等の対策を講じるなど、検討してまいります。

曾我部 宏一

議員



問 三宅村ファミリーサポートセンターについて

現在、村が三宅村シルバー人材センターに委託している本事業は、子育てでなかなか自分の時間が取れない方から急な用事で保育園に迎えに行けない方まで、さまざまな状況で利用できる、子育て家庭には大変便利な制度であると認識しております。しかし、中には、利用したくても1時間800円では家計の問題もあり、なかなか利用できない世帯があると聞いております。

そこで、子育て世帯の経済的負担軽減の観点から、子ども・子育て支援法に基づく、子育てのための施設等利用給付交付金などの補助金を有効活用して利用単価を下げ、子育て世代の人たちが気軽に利用できるような制度の見直しを

答 福祉健康課長

三宅村ファミリーサポートセンターは、育児の手助けをしたい提供会員と、手助けを受けたい依頼会員により、会員同士で育児に関する相互援助活動を行う組織として、平成31年4月から三宅村シルバー人材センターへ運営委託をする形で活動を開始しました。

現在会員数は、提供会員14人、依頼会員34人、両方会員が1人、計49人であり、本年度利用件数は、12月末で保育園送迎が12件、保護者就労時の送迎および預かりが22件、計34件です。

利用状況について依頼会員登録数から見た場合、利用に対する需要に比べ切れていないものと推測されることから、子育て支援の充実を図る



ため、利用料について積極的に検討を進めるとともに、買物等外出時における子供の預かりなどでも利用できることなどの周知を図ることで、子育て世代が気軽に利用できるよう委託先機関とも連携して推進してまいります。

再 利用料の軽減に向けて積極的に検討を行うという答弁をいただきましたので、引き続き村の中で検討していただきたいです。

最後に現在東京都のベビーシッター利用支援事業についても、このたび条例の改正等があったと聞いており、従来の対象者の年齢引上げ、小学生までが該当するという制度改正がありました。この制度を島嶼部で利用できるかはまだ定かではないかと思いますが、島嶼の町村会民生部会で担当課長が集まった席上で、積極的に島嶼部においても利用できるよう働きかけをしてもらえるか、最後にお伺いいたします。

答 福祉健康課長

今、議員からご紹介のございましたベビーシッター利用事業、また、いわゆる、とうきょうママパパ応援事業につきまして、私どもも都に確認したところ、例えば、ファミリーサポートセンターの利用



は該当しないという情報を今のところ得ております。

しかし、これですと格差の拡大というか、島嶼部においてベビーシッターとなると非常にハードルが高いということもありますので、今お話のありましたとおり、島嶼町村会民生部会などでお互いに意見交換しながら、島嶼部でも利用できるような制度設計に向けて要望等をしてまいりますと考えております。

問 次世代電力について

近年世界的に異常気象による大規模な自然災害が発生し、さまざまな災害が確認され、これらは地球温暖化が原因とも言われております。また、昨年4月に開催された第45回地球温暖化対策推進本部では2030年に向けたわが国の気候変動対策について議論が行われ、席上、当時の菅内閣総理大臣は、2030年

度に、温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指しますと発言されております。

この発言を踏まえ、温室効果ガスの削減を図るべく、独自のアイデアで各自治体は削減を目指さなければならぬと考えます。

現在、三宅村は再生可能エネルギーの検討を行っておりますが、日常生活はもちろん、災害時にも電力供給が可能なクリーンエネルギーの導入が必要不可欠であると考えます。

そこで、離島の強みを生かせる、環境省所管の浮体式洋上風力発電による地球の脱炭素化ビジネス促進事業における実証試験を行い、地産地消電力の実現に向けた取り組みをする考えがあるか、お伺いたします。

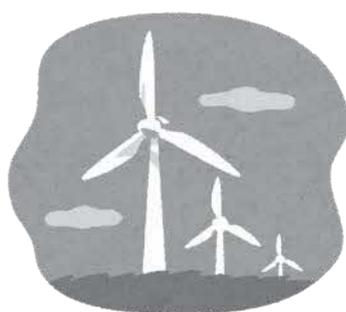
答 企画財政課長

ご質問にもありますとおり、環境問題の一つとして地球温暖化が極めて深刻化し、わが国においても政府としての取組のほか、東京都では未だの東京戦略においてゼロエミッション東京戦略を打ち出し、温室効果ガス削減の目標を実現するための取り組みを推進するとあります。

三宅村におきましても、今年度、ゼロエミッション三宅

島に向けた再生可能エネルギーの導入目標・将来ビジョン策定業務委託が環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業に採択され、島に適合した再生可能エネルギーの導入を検討するため、関連情報の収集、事業実施に関わる補助制度および再生可能エネルギー技術の研究等を行いました。引き続き、島に最も適した、かつ費用対効果の高い再生エネルギーの検討を行った上で、具体的な導入に向けた取り組みを行ってまいりたいと考えております。

浮体式洋上風力発電による地域の脱炭素ビジネス促進事業につきましても、離島の強みを生かせる有望な再生可能エネルギー電源の一つと認識しております。本村においても、再生可能エネルギーの一つとして、風車を使用しない風力発電など、ほかの発電方法を含め総合的に判断しながら、村としての方向性を見い



だしてまいりたいと考えております。

再 ただいま担当課長から、村が行っている再生エネルギーの中で検討を十分されているということなので、今回私が提案したことも合わせて検討していただけたらと考えております。

あと離島における電力問題は、災害時に自家発電機を持たない商店や民宿など、停電が起きるとその被害というのはやはり大きいわけです。そこで安定供給可能な次世代電力の導入に向けて、スピード感を持って検討を進めていただきたいです。

また、国交省で行っている離島振興法に基づく地域を対象のスマートアイランド推進実証調査事業も、この中で使える事業の一つと考えておりますので、合わせてご検討をいただきたいと思います。最後になります。スマートアイランドの実証調査事業も合わせて考えていただけたらどうかの再質問です。

答 企画財政課長

議員のご提言を賜りました。引き続き島に最も適した費用対効果の高い再生エネルギーの研究を行った上で、具体的な導入に向けた取り組みを行ってまいります。

議長報告書

令和3年11月18日～令和4年2月22日

1. 出張関係

- 令和4年2月9日(水)
令和3年度全国離島振興市町村議会議長第2回総会出席(港区)
- 令和4年2月10日(木)
令和3年度東京都町村議会議長会第2回定期総会出席(港区)
- 離島振興法改正・延長実現総決起大会・要請活動(千代田区)

3. 行事・来島者関係

- 令和3年12月8日(水)
三宅村商工会設立50周年記念式典出席
- 令和3年12月10日(金)
第22回三宅島産業祭農産物品評会表彰式出席
- 令和4年1月3日(火)
令和4年三宅村成人式出席

2. 会議関係

- 令和4年1月11日(火)
第17回三宅村新型コロナウイルス感染症対策本部第二次拡大会議出席
- 令和4年1月20日(木)
第18回三宅村新型コロナウイルス感染症対策本部第二次拡大会議出席
- 令和4年2月18日(金)
令和4年東京都島嶼町村会・島しょ町村議会議長会第1回合同会議出席(Web会議)
- 令和4年第1回東京都島嶼町村一部事務組合議会全員協議会出席(Web会議)
- 令和4年東京都島しょ町村議会議長会定期総会出席(Web会議)

- 令和4年1月9日(日)
令和4年三宅村消防団出初式出席
- 令和4年1月10日(月)
三宅島柔剣道連盟鏡開き出席
- 令和4年2月1日(火)
令和4年三宅村功労者表彰式出席
- 希望の鐘を打ち鳴らす会出席
- 令和4年2月2日(水)
警視庁三宅島警察署長来庁対応



三宅村議会開催に伴う 新型コロナウイルス感染症 拡大防止に係る取り組み

新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とし、3月開催の定例議会において以下のとおり対応しました。

- 議案審議の整理による会議時間の短縮
- 行政報告、質疑等を簡潔に行う
- マスクの着用
- 消毒液の設置
- 換気の実施
- 傍聴自粛依頼



編集後記

暖かさと寒さが繰り返され、桜の花も寒さのなかに咲くいつもと違う気候を感じるなか、平安時代から使われている炬燵に入り桜の花を見ると、不思議な光景と、暖がとれる便利さと有難さ、何より平和に感謝を感じる今年の春でした。

日本から遠く離れているウクライナへのロシア侵攻による悲惨な現状は許しがたいものがあり、早く終結し家族団らんできる日を望むばかりです。

ふつうの日常の大切さに今更ながらに感謝するこの頃です。

議会だより編集委員長 佐久間 正文

フォト ギャラリー



釜方海岸



シマホタルブクロ

●フォトギャラリーコーナーに掲載する村民の皆さまの身近な写真をお待ちしております。詳細につきましては議会事務局にお問い合わせください。

お問い合わせ先

発行：三宅村議会
住所：東京都三宅島三宅村阿古497番地
電話：04994-5-0956
担当：議会事務局